

# 緑が丘だより

2021年11月1日(月)  
綾川町立綾上中学校 第8号

【学校教育目標】 : 明るい未来を創造する 心豊かでたくましい生徒の育成

<http://www.edu.ayagawa.ed.jp/ayakami-j/>

## 美しい紅葉と健康

もうしばらくすると校庭の周りや綾川町一帯の木の葉がきれいに色づきます。赤色や黄色が鮮やかな「紅葉」と言われるものです。テレビなどから山や公園の美しい紅葉に関するニュースが今月、多々流れてくることでしょう。

この紅葉は、気温の変化によって起こります。一日のうちで最も気温の低い温度を「最低気温」と言いますが、最低気温が8℃より低くなると紅葉が始まり、5℃～6℃くらいで赤や黄の色が濃くなると言われています。

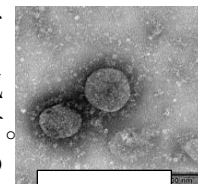
また、一日のうちで一番暖かい温度の「最高気温」と最低気温の差が大きいと、色が濃く、美しい紅葉になるのだそうです。朝は寒く昼間は暖かい、そんな日が続くとサクラやイチョウの葉は、きっと美しい赤や黄色に色づくことでしょう。

紅葉が美しいということは、寒くなった、一日の気温差が大きいということです。私たちの生活に置き換えてみますと、このような気候になると、例年インフルエンザがはやってきます。今年は、昨年インフルエンザが流行しなかったことで免疫を持つ人が減っており、流行する可能性があるとも言われています。家に帰れば、うがい手洗い。睡眠時間を十分に確保し、食事をしっかりとって栄養を補給しましょう。適度な運動も大切です。

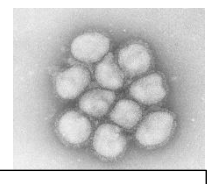
コロナウイルスそしてインフルエンザの感染予防も徹底し、健康で元気でありましょう。



ケヤキの木の色が・・・



コロナ



インフルエンザ

## インターネット選挙

10月6日(水)に生徒会本部役員選挙を行いました。本校の授業や活動などでオンラインでの取り組みが始まっていますが、今回の選挙はWebを使って開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、我々の生活スタイルは大きく変わりました。その一つが選挙方法です。将来、選挙をする年齢になった際や家族の方がその立場におかれ、中学生に助けを求めた際にも役に立つということで実施しました。生徒会の流暢な司会進行と相まって問題なく会が進行、演説(1年6名、2年4名、応援者10名)も堂々に行われました。投票は氏名欄の横をクリックするだけ。瞬時に得票数の結果が出ましたが、報告は後日。生徒会長にAさん、副会長にBさん、会計にCさん、書記にDさんが選出され、16日に交代式、そして就任への運びとなりました。



## 親愛なる仲間との大会へ

10月2日(土)、綾坂新人大会が野球、剣道競技を皮切りに始まりました。惜しくも初戦敗退となりました。しかし、プラスに考え、今後につながる課題が見つかったと思います。さあ、あと5か月、小さい頃から共に歩み続けている仲間と個々の課題を克服していくことで、心・技・体の向上に励んでください。新しい次のステージにおいて、何部に所属しようともスムーズな入りができるよう、人間関係が築けるよう、練習に圧倒されぬように準備しましょう。『今』を大切にしてください。まだの部活動は、ぜひ、綾上中としての有終の美を飾りましょう。



## 校内文化祭 “青春満祭”

10月16日(土)、綾上中学校最後の校内文化祭“青春満祭”を開催しました。今年のテーマ「咲かせよう！！あっ中最後の文化の花」のもと、合田佳織氏；打楽器&板坂道子氏；ピアノの演奏や選択ASで学習し腕を磨いた箏の演奏、3グループのダンス発表、団&全校合唱などが行われました。また、体育館の壁面には、学級旗、生徒の書写や絵画作品などの掲示、体育館後方には、理科の自由研究や美術、技術・家庭科、1年生の勾玉作品の展示をしました。コロナ禍の影響で一家族1名という中での開催でしたが、生徒の発表ごとに温かい拍手をたくさんいただき、生徒も「がんばろう！」という意欲とともに「やった！！」という達成感や満足感を得ることができました。陰でも多くの方に支えていただき生徒は精一杯のパフォーマンスを披露することができました。最後にふさわしい最高の思い出ができたはずです。保護者の皆様、本当にありがとうございました。なお、後日、文化祭DVDを配布いたします。参加できなかったご家族と共にご視聴いただけたらと考えます。



一生懸命に取り組んできた皆さんの様子を見てみると、ある歌を思い出しました。『♪ 固い絆に想いを寄せて 語りつくせぬ青春の日々 時には傷つき 時には喜び 肩をたたき合ったあの日 あれからどれくらい経ったのだろう 沈む夕日を いくつ数えたら 故郷の友は今までも君の心の中にいますか 乾杯！ 今君は人生の大きな大きな舞台に立ち 遙か長い道のりを 歩みはじめた君に 幸せあれ ♪』長渕剛氏(シンガーソングライター)の『乾杯！』という歌の歌詞です。もちろん、この歌は彼の友人が結婚する際に贈られたものです。でも、見方を変えると大きな舞台へ飛び込もうとしている綾上中の皆さんへの応援歌に、数年後に皆さんが綾上の友達のことを回想している歌に思えたのです。歌詞を皆さんに置き換えてみました。『小さい頃からずーっと一緒に、なかまとの絆は強固。色々な思い出を作ってきた でも時に喧嘩もした 一緒に喜んだ 一緒に感動した 一緒に涙した そんな仲間が心の中で居続ける いよいよ綾中生は大舞台に飛び込む 先が分からない長い道のりだけど 歩いていこうとしているあっ中生に幸せ多きことを祈りたい！』。様々な制限の中で取り組んできた合唱。工夫を凝らした練習が必要でした。でも4曲とも例外なく表現の工夫が見て取れただけでなく、曲に秘められた色が体育館中に広がったように感じました。どの学年も全員の心が結束した歌唱であり、自分たちの想いを伝えようと、全身で奏でた合唱でした。すばらしい文化の花が咲きました！21回目の伝統ある青春満祭、2021年10月16日とうとう終止符になりました。 涙



### 11月の主な行事予定

屋島&修学旅行の記事は12月号で！

1日(月) 研究授業	17日(水)	テスト発表、部活動中止
5日(金) シェイクアウト訓練	24~26(水~金)	期末テスト
8日(月) 「弁当の日」	26日(金)	体幹トレーニング
11日(金) 「学習の診断④」県学習状況調査2年	29・30日(月・火)	3年進路懇談